

地域と共に歩む

富山商工会議所議員
インタビュ③



モビリティを通して お客様、仲間、地域社会を幸せに

富山商工会議所 副会頭
トヨタモビリティ富山株式会社
代表取締役社長 **品川 祐一郎**

今年創業107周年を迎える品川グループの中核である、トヨタモビリティ富山株式会社。初代は県内で初めてタクシー事業を興し、その後、自動車販売を軸に自動車関連事業を幅広く展開して発展してきました。創業以来の精神を引き継ぎ「すべての人々の幸せと発展に寄与する」という経営理念のもと、企業活動やSDGsの取り組みなどを推進し、地域モビリティの発展と社会課題の解決に努めています。品川グループおよび同社代表取締役の品川祐一郎さんにお話を伺いました。

社長就任時はどうでしたか？

「物心ついた頃から『社長になる』と決めていて、幼少からあらゆる準備を積んできました。2008年に37歳で就任したのですが、足りないものだらけと気づかされる日々。「世のため、人のために」と地域貢献に努めた創業者の精神に立ち返り、経営理念、ビジョン、行動指針をつくり、お客様（CS）、社員（ES）、そして、社会に対する責任（CSR）を『三方よし』としてバランスよく実践することを目指してきました。社長に就いた途端、社員の声が入ってこなくなっ

たので、懇談会を開いたり、定期的に店舗に足を運んだり。「トップダウン」というのはトップが現場に降りていくこと」というトヨタ自動車の豊田章男会長の言葉が身に沁みました」

今後、富山のために何がしたいですか？

「自動車業界は今100年に一度の大変革期と言われ、インターネットと常につながったコネクティッドカー、自動運転技術、EV（電気自動車）といった新技術の導入が加速し、自家用車保有率の高い富山でもカーシェアリングが広がっています。地域MaaSでは、複数の交通手段を合わせたルート検索を行い、予約、決済を一括でできるアプリ『my route』を推進。オンデマンド交通や4月から解禁となるライドシェアは中山間地域などの移動課題を解決に導くことが期待されます。次の100年もモビリティサービスを提供することで地域の発展に貢献していくとともに、長年にわたる交通安全支援や環境などの取り組みも継続していきたいと考えています」

会員の方々へメッセージをお願いします。

「それぞれの事業を通して地域課題の解決や社会貢献に取り組んでいただき、会員の方々の力が発揮できるようにサポートしていくのが商工会議所の役割であると考えています。会員、地

域社会、商工会議所が共に発展していくようなWin・Winの関係を築いていくこともまた『三方よし』。そのような形を自ら先頭に立って実現していくことが、副会頭としてのミッションではないかと思っています」



▲2018年に設置した企業内託児所「ウィズキッズしながわ」では、毎年クリスマス行事でサンタに扮する品川社長。プレゼントを配る姿も板につき「社員のお子さんたちに喜んでもらえるのが嬉しい」と目を細めます。

取材を終えて

座右の銘とする「不易流行」について、品川社長は「私なりに解釈すると、大切にしてきたことを守るために時代に合わせて変えていくこと」と語りま

 Toyota Mobility Toyama 

トヨタモビリティ富山

富山市千歳町二丁目5番26号
TEL : 076-432-4141

